

市バス ※主要な停留所の路線図です。均一系統 大人220円/小児110円

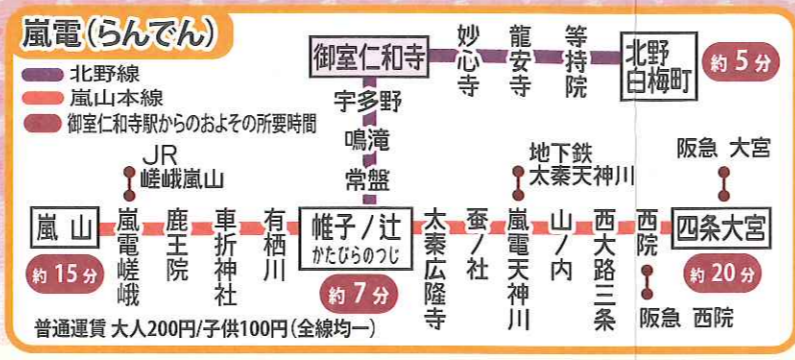


50系統

- 立命館大学前 ... 衣笠駅前 ... 北野天満宮前 ... 二条城前 ... 京都駅
- 平野神社 ... 北野天満宮 ... 二条城

※バスの路線、系統などが変更される場合がありますので各バス停で確認をお願いします。

きぬかけの路からの周辺アクセス



きぬかけの路とは.....
 衣笠山の麓に沿って金閣寺から始まり石庭で有名な龍安寺を経て御室の仁和寺に至る全約2.5kmの道です。室町時代に花開いた数多くの歴史的由緒ある名跡が並び、今も室町時代の華やかさが彩られています。また沿道やその周辺には個性豊かなお店もありますのでゆっくり散策をお楽しみください。

古代の豪族大伴氏を祀る伴氏神社に住吉大神を合せ祀っている神社です。
 小説家 井上靖が愛した路でもあり短編「石の面」で主人公を歩かせています。
 京都で数少ない石仏群があり病を退散させると言われる、「きょうり封じ」でも有名です。

龍安寺の門がある参道は情緒があり良い雰囲気です。
 一条天皇陵や堀川天皇陵などへの参道を示す道標があります。

住宅の一角に京焼の祖野乃村仁清の窯跡の石碑が建っています。
 「徒然草」の吉田兼好の歌碑とお墓があることで知られています。[非公開]

蓮の寺とも言われ一年を通じて、様々な花を楽しむことができます。

三峰からなり、一番側の一の丘からは仁和寺が一望できます。兼好法師が草庵を結んだ所であり自らの安息処、終焉処と定めていました。

鳳電の駅の中で一番風情のある駅で駅舎に掲げられている駅名板は旧文字で書かれており近畿の駅百選にも選ばれています。

その昔、貴人の外出の際、後ろからさしかけるのに用いたお椀をかえたような丸い形の絹の傘に似ていることが由来と言われています。また仁和寺を建立された宇多法皇が真夏に雪景色が見たいと、この衣笠山に白絹をかけさせたという故事から別名、きぬかけ山とも呼ばれています。

仁和寺の黒書院も手掛けた日本画家の堂本印象が自らの作品を展示するために、建てました。

過去に歴史に学び未来の平和を願って開設された博物館です。

約50種類もの桜が咲き誇る名所です。

昭和初期にラジオを共同で聴くために建てられたラジオ塔の遺構があります。

日本で最初の職業的映画監督とされ「日本映画の父」と称される牧野省三の像があります。

古来、衣笠山麓に鎮座していたので衣笠御霊とも衣笠岳御霊戸ともよばれています。

平安京遷都の際に内裏の北西角の守護神として創建されて以来、1200年以上位置を変えることなく現在に至っています。また、陰陽師とも深い関わりがあることでも有名です。

毎年十月一日に北野天満宮(かつての北野神社)ずいき祭で五穀豊穣を祈願し様々な野菜などで毎年趣向をこらして飾られたずいき神輿が奉納されます。

学問の神様として有名な菅原道真公が祀られています。また梅の名所でもあります。

平安京遷都の際に内裏の北西角の守護神として創建されて以来、1200年以上位置を変えることなく現在に至っています。また、陰陽師とも深い関わりがあることでも有名です。

※MAPはあくまで略図ですので、実際の距離の比率とはちがいます。ご注意ください。



世界文化遺産
 臨済宗 相国寺派
金閣寺
 (きんかくじ)

世界文化遺産
 臨済宗 妙心寺派
龍安寺
 (りやうあんじ)

世界文化遺産
 真言宗 御室派
仁和寺
 (にんなんじ)

臨済宗 妙心寺派
 大本山
妙心寺
 (みょうしんじ)

北野天満宮
 (きたのてんまんぐう)

